

新病院整備事業市民説明会のご意見・質問概要

令和6年7月29日(月)午後7時開催

会場：旧サンパティオ

※ホームページの公表に際し当日の発言のままではなく表現や内容を整理・精査しています。

◆建物の構造に関すること

No. 1 【耐震構造について】

質問	事業費が当初は124億円で、そこから155億円となり、現在198億円となっているにも関わらず、免震構造から耐震構造へ変更され、鉄筋コンクリート造から鉄骨造へ変更された。費用は大きくなっているのに強度が下がっているように感じる。
回答	<p>令和3年12月に基本計画を策定した時点の全体事業費は124億円でした。このうち工事費は約93億円で、この金額は設計にかかる前であるため、その時点で確認できる他の自治体病院の実例を参考にした数字になります。そのため、設計前の124億円と設計後の156億円を比較することは対象が異なるため適さないと考えます。この度の156億円から198億円に増加したことについては、留意点が2点あります。</p> <p>一つ目は、増加額42億円のうち約15億円は、来年の工事契約締結までの物価上昇分を見込んだ額であり、確定額ではないこと。</p> <p>二つ目は、医療機器等整備費については、医療機器は古くなると適時更新していくため、更新時期が重なる新病院整備事業と併せて22億円を計上している点になります。</p> <p>構造につきましては、新病院では、「災害時に拠点として機能すべき病院」として位置づけ、建築基準法上の基準と比べて1.5倍の強い建物になるため、耐震構造でも法的に十分に地震に耐えうる安全な構造となっています。他にも、筋交いや間柱などの工夫で地震時の変形を抑え、耐震天井化や什器の転倒防止策を講じることで建物内の被害を最小限に抑えるよう計画しています。</p>

No. 2 【耐震構造について】

質問	安心安全の宍粟市であり、その砦の宍粟総合病院であるが、山崎断層の少し南側に建つことになる。先日の神戸新聞に、防災会議の掲載があり、宍粟市、朝来市、市川町、三木市に防災会議が設置されていないと掲載されていた。これは宍粟市の防災意識が低いと言わざるを得ない。そのことを考えると、免震を耐震に変更し、鉄筋コンクリート造を鉄骨造にするというのは、安心安全が大分揺らいでくるように思うが、いかがか。
回答-1	防災会議の関係について、先般の新聞では、設置していないということが出ています。市の方でも、設置する条例を設けていますが、常設型ではなく、会議を開く際にはその都度、委員さんをお願いするという形式をとっています。今年、防災計画を見直すことにしていますので、これから会議を開く形で準備を進めたいと考えているところであります。今後については、常設型というのも一定考える必要があると思っており、検討したいと考えているところであるということでご理解いただきたいと思えます。
回答-2	病院はいざという時に非常に大事なものになります。見直すべき箇所も非常に悩みましたが、構造変更については、国の新耐震基準に基づいて、建築基準法上の基準の1.5倍の耐震性能を持った構造ということで最終決定いたしました。それ以外にも様々なことで災害の配慮をしていきたいと考えています。

◆収支計画に関すること

No. 1 【収支計画について】

質問	宍粟市の人口が毎年600人~700人程度減っていると思うが、収支シミュレーションでは入院患者や外来患者が増えている。このシミュレーションは正しいのか。正しいのであれば、第三者の経営コンサルタント会社や税理士にシミュレーションしていただいて、そ
----	---

	の結果を示していただきたい。
回答	<p>今後の病院運営のために、令和5年度末に公立病院の経営強化プランを作成させていただきました。その経営強化プランを作成するにあたり、宍粟市の場合は、新病院整備事業が今後の経営強化プランの内容に影響を与える側面もあるため、国に登録のある経営アドバイザーに協力いただき、患者数の見込みなどを示した新病院開院後の10年ほどの収支シミュレーションを作成しています。</p> <p>また、入院患者数については、昨年度は、1日あたり約130名、今年度の7月現在では、1日あたり約140名を超える入院患者さんを受け入れており着実に増加しています。</p> <p>なお、人口減少は否めませんが、令和元年度から令和4年度までのレセプト分析では、宍粟市在住の方で市外の病院に入院されている患者さんのうち、宍粟総合病院で対応できると思われる方は、1日あたり85名程度になります。その患者さんのうち、20名程度確保できれば、計画数値になるため、十分達成可能な数字であると考えています。</p> <p>この考え方についても、アドバイザーに見ていただき、合理的な考え方ということで判断いただいています。</p>

No. 2 【収支シミュレーションの作成について】

質問	会計士に相談に乗ってもらい、収支シミュレーションをされたということで解釈してよいか。
回答	国が病院事業に対する経営のアドバイスを行うグループを作っており、そのうちの一人に収支シミュレーションのアドバイスをいただきました。

No. 3 【収支シミュレーションの作成について】

質問	会計士の氏名を教えてください。
回答	トーマツという監査法人にお勤めの〇〇氏であります。

No. 4 【収支シミュレーションの作成について】

質問	自信をもってシミュレーションをされていると思うが、市民はそれを一番心配していると思う。人口が減っている中で、本当に成り立つのかどうか。一度、外部の税理士や公認会計士といった権威のある専門の方に相談に乗ってもらい、第三者機関に預けて、見て頂けないものか。
回答	国に登録されている方をお願いをしましたので、第三者評価は既にさせていただいていると思っております。改めて第三者機関に提出する予定はありません。

No. 5 【収支シミュレーションの作成について】

質問	第三者機関に見てもらおうよう予定を入れていただきたい。大したお金はかからないでしょう。是非ともやっていただきたい。もし、第三者の税理士にも見ていただいて大丈夫だとおっしゃっていただけたなら、我々を含め、多くの方が安心すると思う。やっていただけるのかどうか、もう一度回答をお願いします。
回答	繰り返しになりますが、改めて実施する予定はありません。

No. 6 【収支シミュレーションの作成について】

質問	先般、「未来へつなぐ新病院を考える市民の会」の方が、市内あるいは近郊3か所の税理士、会計士に市が提示しているシミュレーションを見ていただいたとのこと。その結果、すべての税理士、会計士がこの計画は破綻する、無理だと言われたそうである。そのことについては、どう考えているのか。
回答	経理的なことをお分かりになっておられる方々が見られたと思いますが、どういった意味で、どこをどのように言われたのか、伺っていませんので、コメントは差し控させていただきます。

No. 7 【収支シミュレーションの作成について】

質問	詳しい細部についてというより、全体を見てこの計画は無理だと言われたとのことである。ご見解を述べていただきたい。
回答	どういう観点でそういうコメントをされたのか承知していませんので、コメントは差し控えさせていただきます。

No. 8 【収支シミュレーションの作成について】

質問	この収支シミュレーションを見て、無理だと言われたとのことである。ご見解を述べていただきたい。
回答	シミュレーションを見ておっしゃったということは理解していますが、どういう観点でそのような判断をされたのか承知していませんので、コメントは差し控えさせていただきます。

No. 9 【収支シミュレーションの作成について】

質問	税理士の方が間違っていると、言われているのか。
回答	間違っている、合っているということを含めて控えさせていただきます。

No. 10 【収支シミュレーションの作成について】

質問	コメントがないことが一番不信感を煽る。公平な立場でトーマツに見てもらったと述べられたが、この地方の現状を知らない方だと思う。入院患者数、通院患者数の見込みというのは、かなり盛られた数字だと思う。それでも10年間は手持ち資金の取り崩しでやっていけるというような試算となっているが、これが本当の実情に沿った数値だったら、どのような結果になるのかを想像すると恐ろしい話である。
回答	人口が減少しているという否めない事実があるのは承知しています。その中で、今後の入院患者を市外へ流出させるのではなく、市民の方はできるだけ、市内の総合病院でお世話させていただく、そういう考え方も含め、十分ポテンシャルはあると考えています。 コロナ禍で入院患者数は2～3年落ち込みましたが、令和5年5月上旬に2類から5類に変わったこともあり、令和6年度には、一般医療について、医療機能も完全に復活しております。そういった中で、入院患者さんの状況は、着実に一歩ずつ、戻ってきており、直近では、1日当たり140名余りの患者さんがいらっしゃるという事実があります。そういったことを考え合わせると、今後、新病院となるまでの数年間もしっかりと病院関係者が一丸となって取り組んでいけば十分対応可能な見込みであるという判断をしています。

No. 11 【収支シミュレーションの作成について】

質問	新病院の病床数について、まだわだかまりを持っている方もいらっしゃると思う。セカンドオピニオンとして、国の方ではなく、ほかの公的な方にもう一度シミュレーションを見てもらい、皆さんが納得のいく方向で進めていただきたい。恐らく、今日ここに来ていらっしゃる方、反対の方はいらっしゃらないと思う。基本は賛成だと思う。皆さんが納得すれば、喜んで新しい病院に賛成すると思うので、よろしくお願ひしたい。
回答	経営アドバイザーについて、全国で国に認定された方に、一定期間このシミュレーションも含めてしっかりと見ていただいて、合理性があるということです。 別の税理士や公認会計士に、二重三重で確認いただかないと不安ではないということは、十分理解をしています。ただ、内部や議会でもいろいろな報告をし、議論をしています。シミュレーションですから、ちょっとした考え方で大きく変動するということもあります。できるだけ妥当性のあるところで合理的に判断し、積み上げてきた結果、アドバイザーの意見やいろいろな方々の意見も聞いて、今日があったと承知しています。 おっしゃったことは十分理解しておりますので、そういうことも踏まえ、今後検討していきたいと思っておりますが、シミュレーションをやり直すということについては、今日の段階では回答を控えさせていただきますと思います。

◆病児・病後児保育に関すること

No. 1 【病児・病後児保育について】

質問	病児病後児保育がなくなるという記載があったが、説明をお願いしたい。
回答	<p>現在、病児病後児保育を総合病院の近くで、市が民間委託し実施していますが、山崎小学校区内で病児・病後児保育開設に向けての申入れが、他の民間事業者からあり、実現可能な状況になっています。</p> <p>現在の病児病後児保育の利用状況を勘案しますと、2つの施設は必要ないということで、民間に病児病後児保育をお願いし、市の運営は取止めと決定したところです。</p>

◆その他

No. 1 【病床数の見直しについて】

質問	事業費が約 40 億円増額されているが、免震から耐震に変更することや鉄筋コンクリート造から鉄骨造に変更するなど、外側だけを変更するのではなく、病床数を減らすといった考えはなかったのか。
回答	<p>事業費の抑制に当たり、病床数を減らすというのは、事業費を抑制するという考え方としてはあり得ると思います。しかし、新病院で設定をしている 164 床の病床数というのは、今後の西播磨北部地域の医療機能を考えた中で、ある程度人口減も踏まえたうえで、医療難民を生まない、そして、この宍粟総合病院が西播磨北部地域で期待されている役割をしっかりと果たしていくために、必要な病床数として考えています。</p> <p>また、この事業費が高い理由は宍粟総合病院の固有の事情があります。それは、一般的に病床数が小さい病院というのは全体的に様々な機能が小規模であります。ところが、宍粟総合病院には、MRI や CT や内視鏡など、いわゆる一流の大病院と称するような機能が全部あります。そして、透析センターも昔から設置をし、透析患者さんの治療にあたっています。こういったものは小規模な病院には、フルセットで備わっていません。ただ、病院が少ない土地柄で、地域の皆さんの医療ニーズに 대응しようという中で、昭和 50 年の郡民病院から始まって、50 年近く、医療が展開していく中で積み上がって、今の姿になっています。それは今後も、大きな病院ができる予定はないので、宍粟総合病院が唯一の病院として引き続き役割を担っていきます。こういう地域性の中で、医療機能は、人口減であろうが、病気の治療を求められている方々にお応えしようと思うと、今回、新病院整備計画でお示しました医療機能の規模が必要であると判断させていただいています。</p>

No. 2 【その他】

質問	新病院建設に反対はしていないが、今回の計画はほとんどの人が知らないと思う。第 1 回の市民説明会の資料を見ると、220 人程度だった。全人口の 1%にも満たない人だけの説明であった。今回もほぼ同じと思う。これで市民に説明したと思っておられるのか、簡単にご回答願いたい。
回答	<p>結論から申し上げて、市民の皆さんに広報、あるいははしそチャンネルなど、いろんな形で説明させていただいています。ただ、100%だとは思っていません。したがって、事あるごとに総合病院の立ち位置や今考えていることを情報として説明させていただいています。100%ではありませんので、決して 34,000 人の方々に全部周知したとは言えないと思っています。ただ、行政としてはあらゆるチャンネルを通じて、かなりの情報は流させていただいたと思っています。</p>

◆説明会当日に頂きましたご意見

<p>病児保育施設とは、若い研修医の先生、スタッフ、看護師、いろんな方々が働きやすい病院にしていくために、職場づくりとして非常に有効と思う。これが病院内に設置されることは、大きなメリットがあるのではないかと私は喜んでいて。民間の方がされるなら仕方がないと思うが、そういう考え方もあるということをご理解いただきたい。</p>
<p>総合病院には、研修医の先生方もたくさんおられる。神戸大学の医局と大阪医科大学、この二つ</p>

のおかげで、今、総合病院は成り立っているということを承知している。その先生方に、これからも総合病院を選んでいただけるためには、それなりの施設は必要であると思う。公立病院というのは、お家騒動があると大変なことになる。県下の多くの公立病院もそういったことで立て直しに大変な努力をされたと聞いている。そのようなことが起きてはならない。こういう議論は、市長のほうでも判断いただいて、宍粟としてあるべき病院というのをきちりと整理をしていただき、これから建設に取り組んでいただきたいというのは、一市民としての願いである。

すでに国の登録されている経営アドバイザーに見てもらっているため、第三者機関に収支シミュレーションを見ていただく必要はないと言われたが、必要ないことはない。

一度、アンケート調査でもされたらどうか。本当に理解されている方はごく僅か1%あるかないかと私は思っている。こういう状態で物事を次々と進めていかれることについては、非常に残念に思う。